

2019年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2018年7月27日

上場会社名 株式会社ショーワ 上場取引所 東
 コード番号 7274 URL <http://www.showa1.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 伸幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 関口 誠 TEL 048-554-1151
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	70,845	2.8	7,906	8.9	7,870	2.0	6,756	5.2	5,727	0.7	6,675	△1.1
2018年3月期第1四半期	68,935	13.4	7,260	118.0	7,714	194.5	6,420	334.2	5,686	631.8	6,750	ー

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	75.40	ー
2018年3月期第1四半期	74.86	ー

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	198,258	112,577	101,131	51.0
2018年3月期	201,967	109,658	96,075	47.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	ー	10.00	ー	12.00	22.00
2019年3月期	ー				
2019年3月期(予想)		15.00	ー	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	△4.1	27,000	6.7	27,200	4.4	20,800	13.4	17,000	22.7	223.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 11「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (6) 会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	76,020,019株	2018年3月期	76,020,019株
2019年3月期1Q	54,146株	2018年3月期	54,044株
2019年3月期1Q	75,965,918株	2018年3月期1Q	75,966,087株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料等については、TDnet及び当社ホームページで開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	11
(6) 会計方針の変更	11
(7) セグメント情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年6月30日までの3ヶ月間)の売上収益につきましては、ステアリング製品の販売が減少したものの、二輪車用製品及び四輪車用製品の販売が増加し、708億4千5百万円と前年同四半期に比べ19億9百万円(2.8%)の増収となりました。営業利益は売上変動構成変化及び原価低減効果による増加等により、79億6百万円と前年同四半期に比べ6億4千6百万円(8.9%)の増益となりました。税引前四半期利益は78億7千万円と前年同四半期に比べ1億5千6百万円(2.0%)の増益となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は57億2千7百万円と前年同四半期に比べ4千万円(0.7%)の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主にアジアにおける販売の増加により、全体で増加しました。

二輪・汎用事業の売上収益は、二輪車用製品の販売が増加したことにより、210億4千1百万円と前年同四半期に比べ21億6千万円(11.4%)の増収となりました。営業利益は、26億7千5百万円と前年同四半期に比べ2億8千8百万円(12.1%)の増益となりました。

<四輪事業>

四輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主に中国及び北米における販売の増加により、全体で増加しました。

四輪事業の売上収益は、四輪車用製品の販売が増加したことにより、227億5千万円と前年同四半期に比べ13億1千2百万円(6.1%)の増収となりました。営業利益は、17億5千9百万円と前年同四半期に比べ1億5千3百万円(9.6%)の増益となりました。

<ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前年同四半期に比べ、主に北米における販売の減少により、全体で減少しました。

ステアリング事業の売上収益は、ステアリング製品の販売が減少したことにより、231億9千6百万円と前年同四半期に比べ18億2千3百万円(7.3%)の減収となりました。営業利益は、34億8千4百万円と前年同四半期に比べ6千6百万円(1.9%)の増益となりました。

<ガスピリング事業>

ガスピリング事業の売上収益は、8億8千2百万円と前年同四半期に比べ5千7百万円(7.0%)の増収となりました。営業損失は、8千8百万円(前年同四半期は営業損失2億2千1百万円)となりました。

その他

その他の売上収益は、29億7千4百万円と前年同四半期に比べ2億2百万円(7.3%)の増収となりました。営業利益は、7千5百万円と前年同四半期に比べ4百万円(6.5%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、1,982億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億9百万円減少しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

<流動資産>

流動資産は1,175億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億3千5百万円減少しました。これは主に、棚卸資産が増加したものの、営業債権及びその他の債権並びにその他が減少したことによるものです。

<非流動資産>

非流動資産は807億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億7千3百万円減少しました。これは主に、有形固定資産が減少したことによるものです。

<流動負債>

流動負債は685億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ56億3千6百万円減少しました。これは主に、短期有利子負債並びに引当金が減少したことによるものです。

<非流動負債>

非流動負債は170億9千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億9千2百万円減少しました。これは主に、長期有利子負債並びに繰延税金負債が減少したことによるものです。

<資本>

資本は1,125億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億1千9百万円増加しました。これは主に、非支配持分が減少したものの、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期(2018年4月1日から2019年3月31日までの12ヶ月間)の連結業績予想は、以下のとおり2018年4月27日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

<通期>

売上収益	2,800億円	前連結会計年度比	4.1%減
営業利益	270億円	前連結会計年度比	6.7%増
税引前利益	272億円	前連結会計年度比	4.4%増
当期利益	208億円	前連結会計年度比	13.4%増
親会社の所有者に帰属する当期利益	170億円	前連結会計年度比	22.7%増

為替レートは通期平均で、1米ドル=105円、1人民元=15.5円を前提としています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	38,853	38,716
営業債権及びその他の債権	42,824	40,984
その他の金融資産	462	444
棚卸資産	32,181	34,658
その他	5,524	2,706
流動資産合計	119,846	117,511
非流動資産		
有形固定資産	62,667	61,593
投資不動産	536	536
無形資産	3,021	3,150
持分法で会計処理されている投資	5,199	5,211
その他の金融資産	4,649	4,284
繰延税金資産	1,712	1,709
その他	4,333	4,262
非流動資産合計	82,120	80,747
資産合計	201,967	198,258

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期有利子負債	3,782	1,420
営業債務	31,742	31,528
その他の金融負債	9,432	7,684
未払法人所得税	1,589	1,391
短期従業員給付	7,624	6,530
引当金	16,567	14,787
その他	3,480	5,240
流動負債合計	74,219	68,583
非流動負債		
長期有利子負債	5,478	5,021
長期従業員給付	7,336	7,359
引当金	857	868
繰延税金負債	3,900	3,335
その他	517	511
非流動負債合計	18,089	17,097
資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,417	13,417
利益剰余金	68,679	73,495
自己株式	△54	△55
その他の資本の構成要素	1,335	1,575
親会社の所有者に帰属する持分	96,075	101,131
非支配持分	13,582	11,445
資本合計	109,658	112,577
負債及び資本合計	201,967	198,258

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上収益	68,935	70,845
売上原価	△53,850	△54,445
売上総利益	15,084	16,399
販売費及び一般管理費	△7,785	△8,459
その他の収益	160	153
その他の費用	△200	△187
営業利益	7,260	7,906
金融収益	366	172
金融費用	△54	△355
持分法による投資損益	142	147
税引前四半期利益	7,714	7,870
法人所得税	△1,293	△1,113
四半期利益	6,420	6,756
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	5,686	5,727
非支配持分	734	1,029
合計	6,420	6,756
基本的1株当たり四半期利益(単位：円)	74.86	75.40

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期利益	6,420	6,756
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	246	△258
純損益に振替えられることのない項目の合計	246	△258
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	43	255
持分法適用会社に対する持分相当額	39	△78
純損益に振替えられる可能性のある項目の合計	82	177
その他の包括利益合計(税引後)	329	△81
四半期包括利益	6,750	6,675
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	5,994	5,967
非支配持分	755	707
合計	6,750	6,675

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素 その他の包括利 益を通じて測定 される金融資産
期首残高	12,698	13,417	53,186	△54	3,539
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	5,686	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	246
四半期包括利益合計	—	—	5,686	—	246
所有者との取引等					
配当	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要 素から利益剰余金への 振替	—	—	1,239	—	△1,239
所有者との取引等合計	—	—	1,239	—	△1,239
期末残高	12,698	13,417	60,113	△54	2,546

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する持分 合計		
	在外営業活動体 の換算差額	合計			
期首残高	1,364	4,904	84,152	13,188	97,340
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	5,686	734	6,420
その他の包括利益	61	308	308	21	329
四半期包括利益合計	61	308	5,994	755	6,750
所有者との取引等					
配当	—	—	—	△2,839	△2,839
自己株式の取得	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要 素から利益剰余金への 振替	—	△1,239	—	—	—
所有者との取引等合計	—	△1,239	—	△2,839	△2,839
期末残高	1,426	3,972	90,147	11,104	101,251

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
期首残高	12,698	13,417	68,679	△54	2,488
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	5,727	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△258
四半期包括利益合計	—	—	5,727	—	△258
所有者との取引等					
配当	—	—	△911	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△911	△0	—
期末残高	12,698	13,417	73,495	△55	2,229

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△1,153	1,335	96,075	13,582	109,658
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	5,727	1,029	6,756
その他の包括利益	498	240	240	△321	△81
四半期包括利益合計	498	240	5,967	707	6,675
所有者との取引等					
配当	—	—	△911	△2,844	△3,756
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△911	△2,844	△3,756
期末残高	△654	1,575	101,131	11,445	112,577

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,714	7,870
減価償却費及び償却費	2,408	2,236
減損損失	12	5
金融収益及び金融費用	△155	△121
持分法による投資損益(△は益)	△142	△147
有形固定資産除売却損益(△は益)	32	12
棚卸資産の増減額(△は増加)	899	△2,388
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	1,390	1,781
営業債務の増減額(△は減少)	△1,179	△154
従業員給付の増減額(△は減少)	△805	△1,027
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△97	△1,749
その他	1,611	3,180
小計	11,690	9,496
利息の受取額	122	130
配当金の受取額	91	86
利息の支払額	△38	△30
法人所得税の支払額	△1,746	△1,482
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,119	8,200
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他の金融資産の売却又は償還による収入	1,339	355
その他の金融資産の取得による支出	△8	△381
有形固定資産の売却による収入	60	110
有形固定資産の取得による支出	△1,896	△1,250
その他	△36	△190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△540	△1,355
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△0	△844
非支配持分株主への配当金の支払額	△2,728	△3,240
短期有利子負債の純増減額(△は減少)	△6,498	△2,322
長期有利子負債の返済による支出	△318	△314
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,546	△6,721
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△111	10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△79	133
現金及び現金同等物の期首残高	30,215	38,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,135	38,716

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 会計方針の変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の項目を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、以下の基準を適用しています。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IFRS第15号	顧客との契約から生じる収益	収益認識に関する会計処理の改訂
IFRS第9号	金融商品	金融資産・金融負債の分類及び測定、減損規定における予想信用損失(ECL)モデルの適用

当社グループは、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」(2014年5月公表)及び「IFRS15号の明確化」(2016年4月公表)(合わせて以下「IFRS第15号」という。)を当第1四半期連結会計期間から適用し、経過措置として認められている、当該基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。

IFRS第15号の適用に伴い、IFRS第9号「金融商品」に基づく利息及び配当収益等を除き、以下の5ステップを適用する事により収益を認識しています。

ステップ1: 顧客との契約を識別する

ステップ2: 契約における履行義務を識別する

ステップ3: 取引価格を算定する

ステップ4: 取引価格を契約における履行義務に配分する

ステップ5: 履行義務の充足時に(又は充足するにつれて)収益を認識する

当社グループは、二輪車用・四輪車用部品及びボート用部品の製造販売を主な事業としています。これらの製品の販売については、製品の引渡時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得することから、履行義務が充足されると判断しており、当該製品の引渡時点で収益を認識しています。また、収益は顧客との契約において約束された対価から、値引、リベート等及び消費税等の税金を控除した金額で測定しています。

また、IFRS第15号の適用に伴い、営業債権及びその他の債権に含めて表示していましたリベートに係る負債をその他の流動負債として表示しています。

この結果、従前の会計基準を適用した場合と比較して、当第1四半期連結会計期間末の要約四半期連結財政状態計算書において、営業債権及びその他の債権並びにその他の流動負債がそれぞれ1,046百万円増加しています。

なお、IFRS第9号の適用が要約四半期財務諸表に与える重要な影響はありません。

(7) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基に決定しています。

当社グループは、自動車用部品を主に、輸送用機械の精密機能部品の製造及び販売と、これに関連する事業を営んでおり、製品の用途と特性に応じて「二輪・汎用事業」、「四輪事業」、「ステアリング事業」、及び「ガススプリング事業」の4つを報告セグメントとしています。

なお、当社グループの報告セグメントと各報告セグメントごとの主要製品は次のとおりです。

報告セグメント	主要製品
二輪・汎用事業	二輪車用ショックアブソーバ、船外機用パワーチルトトリム、トリムシリンダ
四輪事業	四輪車用ショックアブソーバ、プロペラシャフト、オートマチックトランスミッション部品、デファレンシャルギヤ、その他駆動系部品
ステアリング事業	電動パワーステアリング、油圧パワーステアリング、CVTポンプ
ガススプリング事業	ガススプリング

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額	連結
	二輪・汎用事業	四輪事業	ステアリング事業	ガススプリング事業				
外部顧客からの売上収益	18,880	21,438	25,019	824	66,163	2,772	—	68,935
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	18,880	21,438	25,019	824	66,163	2,772	—	68,935
セグメント利益(△は損失)(注)2	2,386	1,605	3,418	△221	7,189	70	—	7,260
金融収益及び金融費用								311
持分法による投資損益								142
税引前四半期利益								7,714

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益(△は損失)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	21,041	22,750	23,196	882	67,870	2,974	—	70,845	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	21,041	22,750	23,196	882	67,870	2,974	—	70,845	
セグメント利益 (△は損失)(注)2	2,675	1,759	3,484	△88	7,830	75	—	7,906	
金融収益及び金融 費用									△183
持分法による投資 損益									147
税引前四半期利益									7,870

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益(△は損失)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。



2018年7月27日

2019年3月期第1四半期連結累計期間

参考資料

連結業績 (IFRS)

(単位:百万円)

	2018年3月期		2019年3月期		差異	2018年3月期		2019年3月期		差異
	前第1四半期 (3ヶ月)実績	当第1四半期 (3ヶ月)実績	前第1四半期 (3ヶ月)実績	当第1四半期 (3ヶ月)実績		前期(通期) 実績	当期(通期) 今回予想	前期(通期) 実績	当期(通期) 今回予想	
売上収益	68,935	70,845	68,935	70,845	1,909	291,989	280,000	291,989	280,000	△ 11,989
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	17,970	20,085	2,114	78,814	74,081	78,814	74,081	△ 4,732
		ボート用製品	910	956	46	3,863	4,114	3,863	4,114	251
		計	18,880	21,041	2,160	82,678	78,196	82,678	78,196	△ 4,481
	四輪事業	ショックアブソーバ	15,705	16,265	560	67,966	66,967	67,966	66,967	△ 998
		駆動系	5,732	6,484	751	24,242	25,030	24,242	25,030	787
	計	21,438	22,750	1,312	92,209	91,998	92,209	91,998	△ 211	
	ステアリング事業	25,019	23,196	△ 1,823	102,041	94,885	102,041	94,885	△ 7,155	
ガススプリング事業	824	882	57	3,245	2,535	3,245	2,535	△ 709		
その他	2,772	2,974	202	11,815	12,384	11,815	12,384	568		
営業利益	7,260	7,906	7,260	7,906	646	25,296	27,000	25,296	27,000	1,703
事業別	二輪・汎用事業	2,386	2,675	2,386	2,675	288	12,139	12,139	12,139	
	四輪事業	1,605	1,759	1,605	1,759	153	5,969	5,969	5,969	
	ステアリング事業	3,418	3,484	3,418	3,484	66	15,110	15,110	15,110	
	ガススプリング事業	△ 221	△ 88	△ 221	△ 88	132	△ 8,397	△ 8,397	△ 8,397	
	その他	70	75	70	75	4	475	475	475	
税引前利益	7,714	7,870	7,714	7,870	156	26,042	27,200	26,042	27,200	1,157
当期利益	6,420	6,756	6,420	6,756	335	18,338	20,800	18,338	20,800	2,461
親会社の所有者に帰属する当期利益	5,686	5,727	5,686	5,727	40	13,855	17,000	13,855	17,000	3,144
基本的1株当たり当期利益	円 銭 74.86	円 銭 75.40	円 銭 74.86	円 銭 75.40	円 銭 0.54	円 銭 182.39	円 銭 223.78	円 銭 182.39	円 銭 223.78	円 銭 41.39
営業利益増減要因	3,930	646	3,930	646		28,560	1,703	28,560	1,703	
売上変動構成変化等	2,384	812	2,384	812		8,703	△ 1,771	8,703	△ 1,771	
原価低減効果等	982	828	982	828		3,364	2,090	3,364	2,090	
労務費(ベースアップ影響)	△ 248	△ 214	△ 248	△ 214		△ 933	△ 982	△ 933	△ 982	
研究開発費	154	△ 206	154	△ 206		336	△ 1,453	336	△ 1,453	
販管費・その他収益費用	117	△ 487	117	△ 487		14,883	7,047	14,883	7,047	
為替影響 ※	541	△ 87	541	△ 87		2,209	△ 3,228	2,209	△ 3,228	
設備投資	988	1,216	988	1,216	228	6,872	8,515	6,872	8,515	1,643
減価償却費	2,408	2,236	2,408	2,236	△ 172	9,663	8,749	9,663	8,749	△ 914
総資産	198,167	198,258	198,167	198,258	90	201,967		201,967		
資本合計	101,251	112,577	101,251	112,577	11,325	109,658		109,658		

※ 営業利益増減要因の各項目の金額は、前期の為替レートで換算しており、当期の為替レートによる換算との差(換算差)は「為替影響」に含めています。

個別業績 (日本基準)

	2019年3月期		差異	2018年3月期	
	当期(通期) 前回(4/27)予想	当期(通期) 今回予想		前期(通期) 実績	前期(通期) 実績
売上高	113,300	113,300		109,129	109,129
営業利益	7,100	7,100		7,398	7,398
経常利益	18,700	18,700		20,990	20,990
当期純利益	15,800	15,800		13,449	13,449